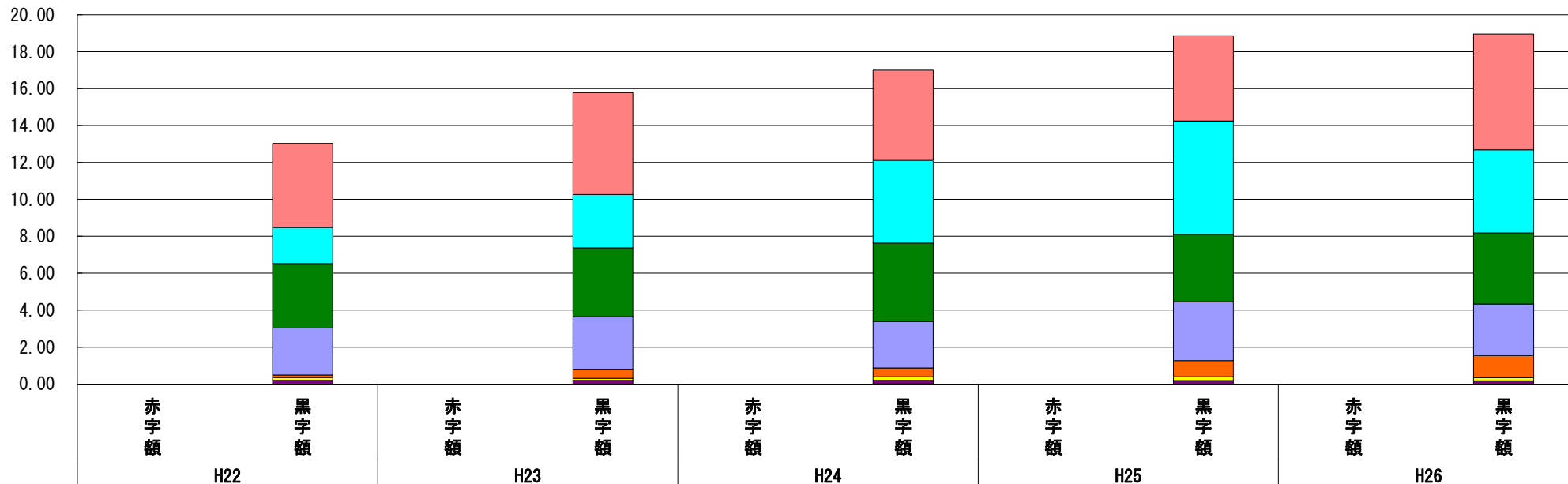


## (6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成26年度

兵庫県猪名川町

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H22	H23	H24	H25	H26
一般会計		4.54	5.53	4.89	4.61	6.27
水道事業会計		1.96	2.88	4.47	6.14	4.51
国民健康保険特別会計		3.49	3.73	4.26	3.65	3.85
下水道事業会計		2.55	2.85	2.51	3.19	2.79
介護保険特別会計		0.14	0.49	0.48	0.88	1.19
後期高齢者医療保険特別会計		0.15	0.11	0.19	0.21	0.18
農業共済特別会計		0.20	0.20	0.19	0.18	0.17
奨学金特別会計		0.00	0.00	0.01	0.00	0.00
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.00	-	-	-	-

### 分析欄

連結実質赤字比率は、一般会計の実質収支額だけでなく、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計などの特別会計の実質収支額や水道事業会計、下水道事業会計の資金収支を考慮した数値となっています。

平成26年度は、一般会計の実質収支額が4億1,401万3千円と前年度と比較して1億659万円増加、また、介護保険特別会計も実質収支額が7,867万4千円と前年度と比較して2,006万3千円増加しましたが、水道事業会計の実質収支額が2億9,792万1千円と前年度と比較して1億1,134万4千円減少したことから、標準財政規模に占める実質収支額等の割合が18.98%と、前年度の18.87%と比較して横ばいの0.11ポイントの改善に止まりました。

財政健全化法では連結実質赤字比率が19.19%を超えると財政健全化計画を、30.0%を超えれば財政再生計画を作成しなければなりません。

今後も、資金不足等が生じないよう慎重な財政運営に努めます。

※平成27年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。